

星はいつも

第283号 (卒業式特別号)

2026. 3. 13



卒業によせて (卒業式式辞より)

校長 豊村 和史

厳しかった北の大地の冬の寒さも緩み、校庭の雪も解け始め、温かな陽射しが降り注ぎ、春の息吹を感じる季節となりました。

本日、札幌市立星置中学校を巣立つ180名の皆さん、ご卒業誠におめでとうございます。

振り返ると、皆さんがこの星置中学校に入学した3年前は、奇しくも私が校長として着任した時と重なります。初めて顔を合わせたあの日の緊張感と期待感を、私たちはずっと共有してきた、特別な仲間です。義務教育最後の3年間を、皆さんと共に歩み始めることができたのは、私にとってかけがえのない喜びです。

卒業という節目にあたり、伝えたいことが一つあります。それは、「自分の人生を、自由に 自分らしく 歩むこと」です。そのために

- ・自分の選んだ道を信じてください。
- ・ゆっくりと、自分の足で、一步一步、歩み続けてください。
- ・人と比べることなく、自分の気持ちに正直に、自分らしく生きてください。
- ・疲れてきたら、無理をせず、いったん立ち止まって休んでください。
- ・悩んだり、困ったら、周りに助けを求めてください。



今、社会は急激に変化し、将来予測が困難な状況となっています。AI技術の進化など、技術革新のニュースが日々報じられ、私たちの生活や働き方が大きく変わろうとしています。このような時代だからこそ、皆さんには、ご自身の良さや可能性を認識し、周りの人々と協力しながら、共に成長し続けてほしいと思っています。また皆さんには、学びを止めることなく、仲間を大切に、様々な社会変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の担い手となることが期待されます。

皆さんなら、その役割が果たせます。

皆さんには、無限の可能性があります。

どうか自分自身を信じて、大いに人生を味わってください。



最後になりましたが、保護者の皆様、これまでお子様を大切に育てられ、今日こうして立派に卒業式を迎えられたことを、心より喜び申し上げます。多感な時期で、迷いや悩みが多い3年間だったと思いますが、子どもたちは、その難しい時期を、今、無事に乗り越えました。子どもたちが、こうしてまっすぐに進んでこられたのは、ひとえに皆様のご支援のおかげです。皆様の多大なるご支援に、改めて感謝の気持ちでいっぱいです。教職員を代表し、お礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

明日から、子どもたちは、自分の選んだ道を歩み、大人に一歩ずつ近づいてまいります。これからも温かく見守っていただくと同時に、一番身近な大人として、また、人生の良き先輩として、更なるご助言をお願いいたします。私どもも、お子様の健やかな成長を願ひ続けます。

送辞



雪も少しずつとけ、春の訪れを感じる季節となりました。

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんと共に過ごした日々を振り返ると、その時間は本当にあっという間でした。私たちが緊張して入学してきたあの日のことを、今でもよく覚えています。期待よりも不安のほうが大きかった私たちに、皆さんは優しく声をかけてくださいました。その存在はとても心強く、大きな支えとなりました。先輩方の優しさがあったからこそ、私たちの不安は次第に和らぎ、安心して学校生活を送ることができました。

先輩方は、私たちが困っているときにはいつも手を差し伸べてくださいました。私自身、生徒会執行委員として活動を始めた当初は、不安な気持ちでいっぱい、何から始めたらよいのか分からず、戸惑うことも多くありました。しかし、そんなとき先輩方は、「ゆっくり慣れていこう」「困ったときはみんなに聞いて大丈夫だからね」と声をかけてくださり、明るく接してくださいました。その励ましがあったからこそ、私は安心して自分の役割に集中することができたと思います。

先輩方が中心となって築き上げてくださった学校行事は、その一つ一つの場面が今も心に残っています。HCT・ステーションでは、一人ひとりが全力で取り組む姿と、予想を超える展開に驚かされました。個性豊かな先輩方のユーモアあふれる斬新な演出では、体育館から何度も笑いが起こっていました。人を楽しませる工夫が凝らされた展示作品からは、先輩方の努力や、細部にまで気を配る姿勢が伝わってきました。アクシデントが起きても臨機応変に対応し、仲間と協力しながら乗り越えていく姿や、より良いものを目指して粘り強く取り組む姿、そして最後まで全力で楽しんでやり抜く姿。そのすべてが私たち在校生にとって憧れです。

また、合唱交流会での「虹」は、美しい歌声が響き、私たちの心に強く残っています。練習期間中の学級交流では、一クラスとは思えないほどの声量と、心がこもった歌声に驚きました。その歌声を聞いて、私たちも大きな刺激を受けました。そして合唱交流会当日、五クラス分の歌声が重なり合い、大きな一つの響きになったその瞬間、体育館全体に深い感動が広がりました。その光景は、今でも鮮やかに思い出されます。

先輩方は、これまでさまざまな場面でたくさんの素敵な姿を見せてくださいました。その一つ一つが、私たちにとってこれからの目標です。先輩方が築き上げてきたものを、今度は私たちがしっかりと受け継ぎ、星置中学校をさらによりよいものへと発展させていきます。これから皆さんが進まれる道は、時には困難や迷いが待ち受けているかもしれません。しかし、星置中学校で仲間とともに過ごした日々や、ここで学んだこと、積み重ねてきた努力は、きっと皆さんの大きな支えとなるはずでです。どうか自信をもって、自分らしく前へと歩み続けてください。最後となりますが、三年生の皆さんの今後のご健康と、さらなるご活躍を心よりお祈り申し上げ、在校生代表の送辞とさせていただきます

校内装飾のようす



1 学年担当の廊下装飾



2 学年担当の教室装飾